



1970（昭和45）年8月1日

◀市制施行当時の
市役所本庁舎

◀市制施行を祝し、行われた
▼パレードと記念式典

市制実現への運動を始めてから約2年が経過した昭和45年3月。同法案が可決・成立し、町民待望の『登別市』が誕生することになりました。

昭和45年8月1日、ふるさとのさらなる発展を期待する声があふれるなか、『のぼりべつ』は全国で570番目、道内では30番目の市として、新たな一歩を踏み出しました。

昭和45年8月1日、ふるさとのさらなる発展を期待する声があふれるなか、『のぼりべつ』は全国で570番目、道内では30番目の市として、新たな一歩を踏み出しました。

2020（令和2）年8月1日（土）

歩み続けるマチ

人が輝き
まちがときめく
ふれあい交流都市

多くの先達によつて、形作られてきたわたしたちのまち『のぼりべつ』が、次の50年先も魅力あるまちであり続けるため、50周年という大きな節目をきっかけとして、幅広い世代が手を取り合い、市民活動や産業活動をさらに活性化させていくことが大切ではないでしょうか。

すでに市内の約50団体により『登別市市制施行50周年記念事業市民実行委員会』が設立され、記念事業の実施に向けた検討を進めています。

多くの皆さんと共に市制施行50周年を祝い、この大きな節目を将来のさらなる発展のきづかににしていきましょう。

多くの皆さんと共に市制施行50周年を祝い、この大きな節目を将来のさらなる発展のきづかににしていきましょう。

2019（令和元）年に予定している 市制施行50周年記念事業の一部を紹介します

- ロゴマークとキャッチフレーズの募集（募集終了）
計約900点の作品の応募がありました。決定次第、市公式ウェブサイトや広報紙などで、お知らせします。
- 市制施行50周年記念事業の募集
『市制施行50周年記念』の冠をつけ、毎年、実施している事業に新たな趣向を加えてみませんか。随時募集していますので、詳しくは市公式ウェブサイトをご覧いただくか、企画調整グループに問い合わせください。
※そのほか、原動機付き自転車ナンバープレートや婚姻届、出生届などの50周年記念デザインなども予定しています。